

本学と京都芸術大学の選抜学生によるプロジェクト「DOUBLE ANNUAL 2025」

2月の本展に先立ち、プレビュー展を12/10(火)から本学で開催 初日には公開講評会を実施

東北芸術工科大学（学長：中山ダイスケ／山形市上桜田、以下本学）と姉妹校・京都芸術大学（学長：吉川左紀子／京都市左京区）の学生の作品を展示する、現代美術の企画展「DOUBLE ANNUAL 2025」が来年2月に国立新美術館で開催されます。

それに先立ち、「DOUBLE ANNUAL 2025」プレビュー展（中間発表）を、本学 本館7階 THE TOPにて12月10日（火）より開催します。プレビュー展は、4月の公募で東北芸術工科大学・京都芸術大学の89組106名から選ばれた11組の作家（本学からは5組が選抜）が2月の本展に向けて展示を行うものです。

また、プレビュー展は「DOUBLE ANNUAL」の大きな特徴の一つで、東京・国立新美術館での展示の前段階で、キュレーターから作品や展示方法について直接指導を受け対話することで、作家がさらに改良や改善を重ねることができ、芸術教育としても非常に教育的効果の高い展覧会の構成となっています。プレビュー展を踏まえ、国立新美術館での展示をご覧いただくと、作家の軌跡や成長が感じられます。

12月10日（火）には、本年度からディレクターを務める慶野結香氏（東北芸術工科大学 担当）、堤拓也氏（京都芸術大学 担当）に加え、ゲストとして美術家の青野文昭氏をお迎えし、公開講評会を開催いたします。

つきましては、本イベントを多くの方に知っていただきたく、展示期間中の取材のお願いを申し上げます。

■DOUBLE ANNUAL 2025 【アニュアルのじゃぶじゃぶ池】 プレビュー展（山形）



2024年12月10日(火)~20日(金)
9:00~17:00 日曜閉館・入場無料
東北芸術工科大学 本館7F THE TOP

DOUBLE ANNUAL 2025
YAMAGATA

◆山形県立
栗原巴侑
Modern Angels
柴村莉玖
荒井佳能
早坂至温
篠 優輝
鈴木藤成
Yatsude Jun

◆Artist
Miu Kishihara
Modern Angels
Shu Shino
Yoshiko Ito
Osamu Hasegawa
Yuki Shino
Tosei Suzuki
Yatsude Jun

◆Director
Yuka Kikino

◆Facilitators
Yurika Matsumoto
Miruka Sato
Sae Sato
Ayame Yokota

omnium-gatherum
アニュアルのじゃぶじゃぶ池

東北芸術工科大学

会期：2024年12月10日（火）～20日（金）日曜閉館
時間：9:00～17:00
会場：東北芸術工科大学 本館7F THE TOP
入場料：無料

公開講評会：12月10日（火）17:30～
講評者：慶野結香、堤拓也、青野文昭

出展者：

- ・栗原巴侑（大学院 芸術文化専攻 複合芸術領域 修士2年）
- ・Modern Angels（柴村莉玖、荒井佳能、早坂至温）
（美術科 洋画コース 3年2名、彫刻コース 4年1名）
- ・篠優輝（大学院 芸術文化専攻 絵画領域 修士1年）
- ・鈴木藤成（大学院 芸術文化専攻 複合芸術領域 修士2年）
- ・Yatsude Jun（美術科 洋画コース 3年）

※京都芸術大学の学生作品の展示はありません。

出展作家の学生にインタビュー取材等が必要な場合は下記問い合わせ先にご連絡ください

配信元・問い合わせ先 東北芸術工科大学 法人企画広報課 TEL：023-627-2246